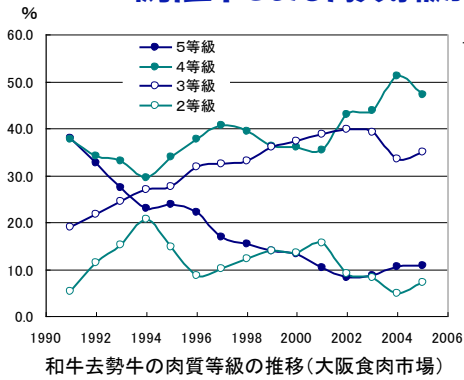


取引基準である肉質等級が、市場の影響を受けて変動する

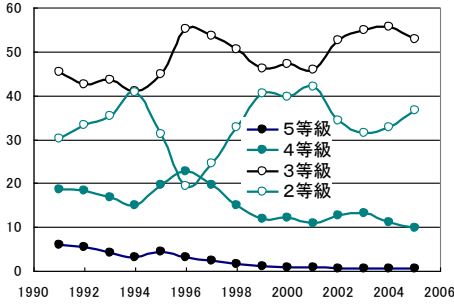
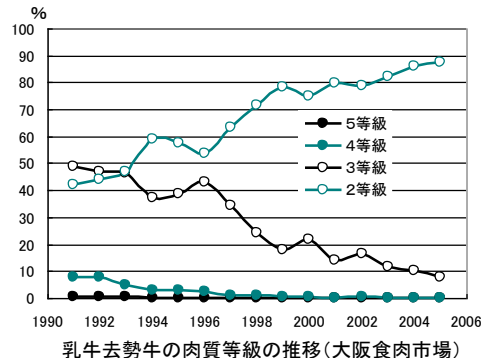


和牛の5等級は40%近くあったが10%程度に減少した。
和牛の4等級は40%近くから50%近くに増加した。

乳牛は4等級が10%近くあったが減少してしまった。
乳牛は3等級が50%程度で、70%が目標とされたが、
10%を下回っている。
乳牛は2等級が90%近くになり、格付けの必要性が
低下した。

F1は4等級が20%前後あったが、10%程度に減少した。

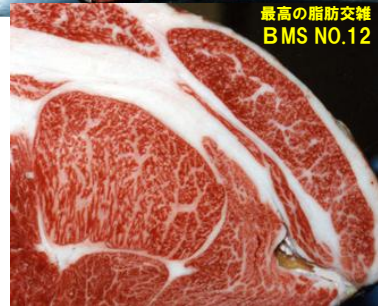
2等級は和牛では4等級、乳牛とF1では3等級と反比例
しながら増減している。



能力を100%引き出した肥育



能力を無視して
過肥にした肥育



最高の脂肪交雑
BMS NO.12



広島大学牛フランド化も？

和牛ではありません。
ビタミンAコントロールも
していません。